



平成 24 年 7 月 27 日 発行 第 5 7 号

## 第 20 回通常総会開催される

第 20 回通常総会は去る 5 月 24 日（木）に東京八丁堀の「日本フィッシング会館」にて開催されました。この総会では、第 20 期（平成 23 年度）の事業・収支計算書の実績報告及び第 21 期（平成 24 年度）事業計画・収支予算書の報告があり、提案通り承認されました。

平成 23 年度のフィッシングショーは「コンシューマーショー」をテーマに、開催時期を 3 月に移してから始めて開催され、46,600 人からの多くの釣りファンに楽しんでいただきました。また、収支決算においても、当期収支差額が予算比大幅に改善されたことが報告され承認されました。

平成 24 年度につきましては、一般社団法人への移行認可申請ですが、移行認可申請書及び定款等添付書類等について報告があり承認され、平成 25 年 4 月 1 日の設立登記を目指します。

今年度は役員改選の時期に当たり、合計 23 名の新役員が選任されました。

また、退任される役員へ感謝状、記念品並びに慰労金を贈呈することが承認されました。

報告承認事項では、「つり環境ビジョン提言の承認に関する件」について、この 1 月に行ったアンケート結果の概要報告と、「つり環境ビジョン 2012」～持続可能なつり環境の構築へ～提言（案）が報告され承認されました。

ワーム環境対策事業について、平成 23 年度の事業報告と、平成 24 年度事業計画の報告があり承認されました。

以上をもって第 20 回通常総会が無事終了したことが報告いたします。

なお、引き続き(株)土肥富様寄付金への感謝状及び記念品贈呈、さらに退任役員への感謝状、記念品並びに慰労金の贈呈が行われました。



### CONTENTS

- ・第 20 回通常総会開催される …………… P1
- ・新理事・監事の方々のご紹介 …………… P2
- ・平成 24 年度委員会組織・機構 …………… P3
- ・国際フィッシングショー 2013  
出展社募集始まる …………… P4
- ・国際フィッシングショー 2012 報告 …………… P5～P7
- ・「釣りをはじめて親子」の釣り教室開催 …………… P8
- ・平成 23 年度「ワーム湖底・海底清掃」 P9～P10
- ・釣具の輸出入推移表 …………… P11
- ・会員動向 …………… P12

☆☆☆ 新理事・監事の方々のご紹介 ☆☆☆

今後2年間、当工業会の発展のためにご活躍いただく方々をご紹介します。

社団法人 日本釣用品工業会  
平成24年度～平成25年度 役員名簿

役職名	氏名	法人・団体名	役職
会長	島野 容三	(株)シマノ	代表取締役社長
副会長	小島 忠雄	グローブライド(株)	取締役会長
副会長	大村 一仁	富士工業(株)	代表取締役社長
専務理事	安藤 栄信	(社)日本釣用品工業会	
常任理事	藤原 鉄弥	(株)フジワラ	代表取締役
常任理事	藤井 治幸	(株)がまかつ	代表取締役副社長
常任理事	加藤 誠司	(株)ジャッカル	代表取締役会長
常任理事	宮澤 政信	マルキュー(株)	代表取締役社長
常任理事	櫻井 孝行	櫻井釣漁具(株)	代表取締役社長
理事	西岡 嘉宏	富士灯器(株)	代表取締役
理事	鈴木 健一	(株)スズミエンタープライズ	専務取締役
理事	篠倉 庸良	(株)ささめ針	代表取締役社長
理事	塩澤 直人	(株)天龍	代表取締役社長
理事	林 隆雄	五十鈴工業(株)	代表取締役社長
理事	中道 成之	(株)オーナーぱり	代表取締役
理事	中川 明紀	(株)カツイチ	代表取締役社長
理事	池田 康彦	(株)サンライン	代表取締役社長
理事	酒井 誠一	(株)ティムコ	代表取締役社長
理事	林 健児	ピュア・フィッシング・ジャパン(株)	代表取締役
理事	五十嵐 正弘	(株)アムズデザイン	代表取締役
理事	高階 義尚	高階救命器具(株)	代表取締役社長
理事	松下 和夫	京都大学	教授
監事	鈴木 仁一	(株)スミス	代表取締役
監事	森 幹雄	(株)もりげん	代表取締役
監事	鈴木 隆	(株)リチャーズ	代表取締役

☆ 理事・監事を退任された方々のご紹介 ☆

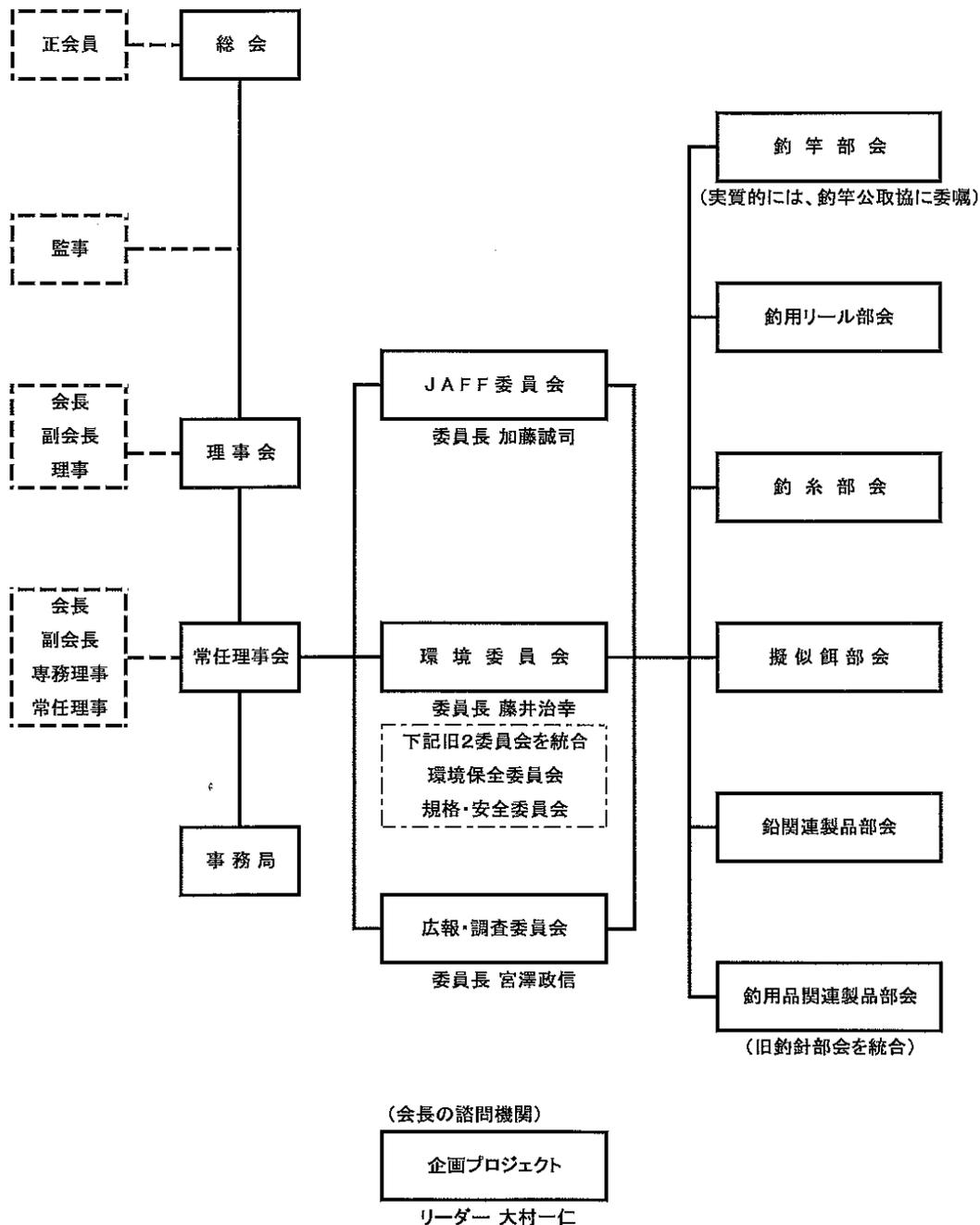
- ・伊東 由樹氏 (株)メガバス (理事として6年)
- ・土肥 芳郎氏 (株)土肥富 (監事として12年)
- ・北川 太洋氏 (株)デュエル (監事として3年)

◆◆◆ 平成24年度～平成25年度 委員会・部会組織 ◆◆◆

5月24日に開催された第104回理事会にて、環境保全委員会と規格・安全委員会が統合され、新たに「環境委員会」が新設されました。また、部会も「釣用品関連製品部会（従来の釣針部会はこれに統合する）」が新設されました。この組織変更により、環境変化への迅速な対応と、委員会・部会活動の活性化及び機動的かつ効率的な活動を図り、当工業会の事業を推進して行きます。

社団法人 日本釣用品工業会

平成24年度～平成25年度 組織図



# 国際フィッシングショー2013 Japan Fishing Festival

## 出展社募集始まる

Japan Fishing Festival～国際フィッシングショー2012～は、新たな名称での開催を終え、新しい時代に即した釣りの魅力を発信することができ、私共の思いである震災復興の支援に寄与することができたと考えております。

本年度も、明年2013年3月22日（金）より24日（日）までの3日間、横浜市みなとみらいのパシフィコ横浜にて開催予定の「Japan Fishing Festival2013～国際フィッシングショー～」は、いよいよ出展社の募集が始まりました。

J A F F 委員会（加藤誠司委員長）では、新たな釣りファンの開拓をめざし、初心者からコアな釣りファンまで様々な釣りファンに向けたイベントプログラム等を検討協議致しております。

### （1）開催概要

名 称	Japan Fishing Festival2013～国際フィッシングショー～		
主 催	社団法人日本釣用品工業会		
後 援	経済産業省・神奈川県・横浜市・（公財）日本釣振興会（いずれも予定）		
会 期	平成25年3月22日（金）	9:30～10:00	開会式
		10:00～18:00	一般公開
	23日（土）	9:00～18:00	一般公開
	24日（日）	9:00～17:00	一般公開
会 場	パシフィコ横浜（みなとみらい21、神奈川県横浜市）展示ホール		
出展規模	180社800小間（予定）		
来場者数	60,000名（予定）		
入場料金	当日券1,200円 前売り券1,000円		
	*中学生以下および障害者手帳をご提示いただいた方とその介護者（1名）は無料です。		

### （2）開催までのスケジュール

平成24年6月29日（金）	出展申込の受付開始
平成24年8月31日（金）	出展申込の受付締切（予納金（半額）振込期限）
平成24年10月9日（火）	出展社説明会、小間割抽選会、個別相談会 エンパイヤビル会議室（東京・八丁堀）
平成24年10月31日（水）	小間料金残金振込期限

アングラーズアイドル2012

「あべなぎさ」さんに決定！

さる2012年3月23日～25日に、パスフィコ横浜で開催された「Japan Fishing Festival 国際フィッシングショー2012」の最終日、3月25日に、同イベントステージにて開催された「アングラーズアイドル2012最終公開オーディション」におきまして、審査委員協議の結果、

「あべなぎさ」さんに決定いたしました。

今後当会では、業界のオフィシャルなイメージガールとして、「あべなぎさ」をプロモートしつつ、釣業界発展に寄与したく存じます。つきましては、メディア様および釣用品メーカー様、釣具販売店様など、業界各位におかれましては、「アングラーズアイドル」の企画主旨をおくみ取りの上、積極的な「あべなぎさ」およびアングラーズアイドルの起用・報道にご協力をたまわりたく存じます。



# 2012 ロイヤルアングラーのご紹介

社団法人 日本釣用品工業会では、釣りが大好きで、釣り文化、釣り普及に貢献があった方々を「ロイヤルアングラー」として表彰させていただいております。受賞対象者は、経済・文化・芸能・スポーツ等の各ジャンルでご活躍されている方々を任意に選定させて頂きました。

部門	経済部門
お名前	宮本 彰
肩書き	株式会社キングジム 代表取締役社長
釣歴	45年、一生楽しみたい
好きな釣種	へら釣り、チヌ釣り
一言	動物が好きで、魚と触れることが楽しみ。



部門	文化部門
お名前	大岡 玲
肩書き	作家
釣歴	一時遠のいた時もありましたが40年
好きな釣種	フライフィッシング
一言	釣りは人生のリズムを整えてくれるもの。



部門	芸能部門
お名前	村野 武範
肩書き	俳優
釣歴	本格的に始めてから30年
好きな釣種	船釣り、マダイ・ヒラメ・イサキ等季節に合わせて
一言	釣りはそこに身を置いているだけで気持ちが豊かになる。釣れないから釣りしたい。魚信があった時の感激。



部門	スポーツ部門
お名前	田尾 安志
肩書き	元プロ野球監督
釣歴	始めたのは小学生の時父親に連れられて、野球一筋の時もあったが、また楽しんでいます
好きな釣種	船釣り、大物に限らず種々な魚を
一言	魚が引いた時、仕掛けを作っている時、食べる時、仲間に送る時、釣りは楽しい



## 膨脹式ライフジャケット講習会開催

さる2012年3月23日～25日に、パスフィコ横浜で開催された「Japan Fishing Festival 国際フィッシングショー2012」において、高階救命器具(株)、藤倉航装(株)、東洋物産(株)、各社協力のもと「メーカー及び小売店向け」の講習会を会場2階特設会場にて開催した。また、「一般消費者向け」講習会をメインステージ及び日釣エブースにて開催した。日釣エブースでは、来場者の方々に疑問に答える形式で、膨脹式ライフジャケットの内部構造や膨脹の仕組みについて説明をおこなった。メインステージではイベント前に講習会をおこなう事で、多くの方々にライフジャケットの安全について啓発することができ、大きな効果があった。



## 「アングラ-のためのエコロジー標語 入選作品」

### <大賞>

「釣り人の マナーを映す 水面かな」 神奈川県 江崎様

### <入賞>

「守ります 海の魚も 環境も」

宮崎県 川平様

「道糸は あなたと地球(ほし)の 糸電話」

神奈川県 遠藤様

「自然への 感謝を忘れぬ 太公望」

山梨県 田中様

「さびしいね、街も釣り場もゴミだらけ」

福島県 佐藤様

「糸たらし ゴミを拾って 引きを待つ」

茨城県 大山様

「汚さない 釣り場と心 いつまでも」

鳥取県 川路様

「守れるよ みんなのマナーで 大自然」

広島県 水口様

「釣人の 守るマナーで 育つ夢」

埼玉県 粕谷様

「持ち帰ろう！ 笑顔と釣果と出したゴミ」

大阪府 埜辺様

## ～ 「釣りはじめて親子」 のための釣り教室を開催いたしました ～

2012年4月21日（土）、「釣りはじめて親子」のための釣り教室を（社）日本釣用品工業会（略称：日釣工）と（公財）日本釣振興会（略称：日釣振）が共催で、埼玉県川越市にある川越水上公園において開催いたしました。

この釣り教室は、昨年度は東日本大震災の影響で開催されませんでしたでしたが、2年ぶりの開催で4回目になります。参加者は、3月23日～25日にパシフィコ横浜で開催された「ジャパン・フィッシング・フェスティバル～国際フィッシングショー2012」にご来場頂き、釣りはじめてクン広場に参加された親子を対象に参加募集を行い、またホームページ上でも参加を募集し、23組67名（午前の部・12組35名、午後の部・11組32名）のご家族に参加頂きました。



この釣り教室開催にご協力下さいました、会員企業の皆様、川越水上公園の関係者の皆様はこの場をお借りしまして御礼を申し上げます。

## 平成23年度「ワーム湖底・海底清掃」事業報告

当工業会は、「釣り」は、自然環境の中で楽しむスポーツである以上、釣り人及び釣用品業界の責務として自然環境には人一倍配慮しなければならないと考えております。

平成23年1月1日からスタートした「ワームの湖底・海底清掃事業」ですが、お陰様で51社の企業のご参加をいただき、当初の計画以上に清掃資金を集めることが出来ました。これも偏に皆様のご協力と多くの釣り人のご理解、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。この清掃資金の一部は（公財）日本釣振興会の「湖底・海底清掃」への委託事業費として活用させていただきました。また、（社）日本釣用品工業会でのプロのダイバーを使った「湖底清掃」として活用させていただきました。

その結果、（公財）日本釣振興会への業務委託活動とあわせて、40カ所、94日間の「湖底・海底清掃」を行うことが出来ました。さらに（公財）日本釣振興会独自の「湖底・海底清掃」を含めると、63カ所、117日間の「湖底・海底清掃」をおこなったことになり、回収したワームは45,963本、回収したゴミの総重量は37,968Kgになり、釣具業界として環境保全活動に取り組む姿勢を示すことが出来ました。これまでのご協力に対し深く感謝申し上げますとともに、これからも変わらぬご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成23年度 湖底清掃活動 実績一覧表（H23年4月～H24年3月）

回数	期間	日数	場所	参加人数（延べ人数）			ワーム 回収数	ゴミ重量	作業面積	水深
				ボート 乗員	陸上員	合計人数				
1	平成23年9月13日～9月16日	4日	滋賀県大津市・琵琶湖大津湖岸なぎさ公園	16	8	24	708	1,700	18,000	2m
2	平成23年10月3日～10月7日	5日	滋賀県大津市・琵琶湖大津湖岸なぎさ公園	20	20	40	5,262	7,300	48,650	2～4m
3	平成23年10月18日～10月22日	5日	滋賀県守山市・琵琶湖木浜地区釣公園	23	27	50	775	2,540	39,000	1～5m
4	平成23年11月7日～11月11日	5日	千葉県香取市・霞ヶ浦常陸利根川水域	20	24	44	190	1,350	40,950	1～5m
5	平成23年11月14日～11月18日	5日	千葉県市原市・高滝湖加茂橋付近	20	25	45	1,201	270	30,460	1～6m
6	平成23年11月28日～12月2日	5日	茨城県潮来市・霞ヶ浦常陸利根川水域	15	20	35	672	230	28,230	1～3m
7	平成23年12月5日～12月9日	5日	千葉県君津市・亀山湖	20	25	45	1,308	53	20,804	1～16m
8	平成23年12月19日～12月22日	4日	滋賀県大津市・琵琶湖南小松港	24	8	32	3,355	2,795	2,300	2～4m
9	平成24年1月16日～1月20日	5日	千葉県君津市・亀山湖	40	5	45	1,049	90	6,990	1～12m
10	平成24年1月23日～1月27日	5日	滋賀県大津市・琵琶湖雄琴港	40	20	60	3,339	710	16,460	1～5m
11	平成24年2月13日～2月17日	5日	滋賀県大津市・琵琶湖大津湖岸なぎさ公園	40	20	60	2,700	1,000	40,300	1～3m
12	平成24年2月27日～3月2日	5日	千葉県市原市・高滝湖	40	14	54	577	900	23,600	1～6m
13	平成24年3月5日～3月9日	5日	滋賀県大津市・琵琶湖南小松港	40	15	55	7,967	1,110	1,740	1～4m
14	平成24年3月12日～3月16日	5日	滋賀県草津市・琵琶湖草津	40	15	55	1,403	720	15,110	1～2m
		<b>68日</b>		<b>398</b>	<b>246</b>	<b>644</b>	<b>30,506</b>	<b>20,768</b>	<b>332,594</b>	

\*上記表は（社）日本釣用品工業会が独自でおこなった清掃活動の実績です。



## 釣具の輸出入推移表(財務省通関統計より)

### 輸出高(金額 FOB、千円)

年 ( 暦 年 )		2009 (平成21年)				2010 (平成22年)				2011 (平成23年)			
品 目 名	数量単位	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率
釣 竿	pcs	7,221,090	▲37.2%	2,899,747	▲24.3%	9,035,564	25.1%	3,510,778	21.1%	32,708,865	262.0%	5,253,724	49.6%
釣 針	千GS	11,703	▲8.8%	4,163,398	4.8%	11,890	1.6%	4,383,674	5.3%	11,623	▲2.2%	4,272,166	▲2.5%
擬餌針	GS	173,007	▲43.8%	1,889,587	▲23.1%	183,094	5.8%	2,157,170	14.2%	212,455	16.0%	2,139,888	▲0.8%
釣用リール	pcs	6,479,084	▲52.4%	4,954,864	▲34.3%	5,208,807	▲19.6%	5,712,614	15.3%	4,249,200	▲18.4%	5,437,681	▲4.8%
その他(たも網、捕虫網、および狩猟用具類)	—	—	—	3,871,087	▲16.4%	—	—	3,895,435	0.6%	—	—	2,434,231	▲37.5%
輸 出 高		—	—	17,778,683	▲20.7%	—	—	19,659,671	10.6%	—	—	19,537,690	▲0.6%

### 輸入高(金額 CIF、千円)

年 ( 暦 年 )		2009 (平成21年)				2010 (平成22年)				2011 (平成23年)			
品 目 名	数量単位	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率	数 量	伸び率	金 額	伸び率
釣 竿(部品を含む。)	pcs	5,139,826	3.5%	10,318,852	▲10.8%	5,415,753	5.4%	10,838,941	5.0%	3,633,525	▲32.9%	9,620,813	▲11.2%
釣 針	千GS	58,144	26.6%	2,943,064	1.8%	85,308	46.7%	2,112,262	▲28.2%	88,489	3.7%	1,898,023	▲10.1%
釣用リール	pcs	5,054,938	▲7.8%	5,041,657	▲14.1%	5,151,928	1.9%	4,832,031	▲4.2%	3,444,324	▲33.1%	4,292,623	▲11.2%
その他のもの	—	—	—	8,274,006	7.3%	—	—	8,166,056	▲1.3%	—	—	7,508,892	▲8.0%
輸 入 高		—	—	26,577,579	▲5.2%	—	—	25,949,290	▲2.4%	—	—	23,320,351	▲10.1%

**会 員 動 向**

**※第102回理事会で次のとおり入会1社、退会1社が承認されました**

**入会会員**

- ◆(株)フィッシャーマン 代表者・北住幸康  
〒658-0053 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町7-6-24 TEL078-856-3400 FAX078-856-3339

**退会会員**

- ◆(株)丸ニテグス 代表者・脇坂久雄  
〒529-0425 滋賀県長浜市木之本町大字木之本1317 TEL0749-82-3215 FAX0749-82-3217

**※会員企業新代表者就任のお知らせ**

- ◆(株)モーリスの代表取締役会長に荒井盛雄氏が就任され、代表取締役社長に荒井一郎氏が就任されました。
- ◆(株)ルーミカの代表取締役会長に原田士郎氏が就任され、代表取締役社長に池田治彦氏が就任されました。
- ◆(株)ゴーセンの代表取締役社長に酒井薫氏が就任されました。
- ◆グローブライド(株)の取締役会長に小島忠雄氏が就任され、代表取締役社長に岸明彦氏が就任されました。

**※組織変更のお知らせ**

- ◆(株)クレハは、クレハ合繊(株)(代表取締役 陶山浩二氏)に業務の引継ぎを行い、組織変更いたしました。住所、電話、FAXの変更はありません。

**※移転のお知らせ**

- ◆ピュア・フィッシング・ジャパン(株)は下記移転しました。  
〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル TEL03-6858-7008 FAX03-6858-7009

☆☆☆☆☆☆ 事務局 だ よ り ☆☆☆☆☆☆

◇役員改選及び委員会組織変更に伴い、委員会・部会の委員も同様に改選になります。選出された委員の方々には大変ご苦勞をおかけしますが、この先2年間の委員会・部会活動をよろしくお願いいたします。

◇東日本大震災から早1年4ヶ月が過ぎましたが、放射能汚染や近い将来に想定される大地震と津波への得体のしれない不安が、水辺から釣り人を遠ざけています。先の見えない政治状況と相まって釣具市場は厳しい状況が続いております。

◇このような沈滞ムードを打破して釣具市場を活性化しようと、Web上の釣り大会「JAFTMA WEB グランプリ」を積極的に進めて行きますので、ご協力をお願いいたします。

◇今年も梅雨明けとともに暑くなって来ましたが、当工業会では節電のため、1階ロビー・事務所・会議室の蛍光灯を間引いております。またエアコンの温度も調整しております。ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

事務局の今年の夏休みは、8月13日(月)～15日(水)の3日間となっておりますので、よろしくお願いいたします。

